

第 51 回戦跡ハイキング

大阪市大正区・渡し船に乗って、かつてあった大工場跡を訪ねる旅

今回の戦跡ハイキングは、かつて人気のあった「渡し船にのって大正区を歩く戦跡ハイキング」をもう一度訪ねてみたいと考え企画しました。今回のガイドも森田敏彦さん（元府立高校教諭）にお願いしました。バスを乗り継ぎ、二つの渡し船に乗り、戦跡を訪ねる旅です。昼食は大正区で人気の沖縄料理店・うるま御殿で、「花」や「島唄」など沖縄の歌をみんなで歌うことができます。ぜひ、ご参加ください。

日時：2022 年 11 月 12 日（土） 集合：環状線大正駅午前 9 時 15 分

コース 大正駅→「紀元二千六百年」年記念「国旗掲揚台」→勘助橋の渡し碑→上八坂神社（空襲で焼け残った銀杏、中村勘助之碑）→百済橋跡→松筒自動車学校跡→大阪紡績会社跡→呑海寺（波除観音）→栗本鉄工所発祥の地碑→木津川水門→落合上渡船場・往復→昭和山→バスで南恩加島へ、昼食「うるま御殿」で→70号系統バスで中船町へ→木津川渡船場・往復→木津川飛行場跡・藤永田造船所跡→船町渡船場→日本GM工場跡→鶴町中央公園のパネル→鶴町一丁目停留所からバスで帰路・解散 鶴町一丁目バス停、バスで大正駅や難波やあべの橋へ

参加費：約 500 円（資料代等、バス代、昼食代を除く）交通費、資料代等）

申し込み：10 月 31 日（月）大阪労山連盟担当・大西清見（080-1460-3884）

定員：12 名（バスに乗車するため定員 12 名にさせていただきます。また、兵庫労山にも定員 4 名で募集しています。）



落合上渡船



昼食は大正区・うるま御殿で

落合上渡船は、大正区千島 1 丁目と西成区北津守 4 丁目を結んでいます（岩壁間 100m）。大正区側は旧町名を「新炭屋町（しんすみやちょう）」と言い、宝暦 13 年（1763 年）に大坂瓦町居住の炭屋三郎兵衛によって開発された「炭屋新田」のあったところです。明治以降も鉄工所や造船所等の企業が立地するとともに、北方の三軒家方面へ道が延びていました。また、関西随一の木材市場を支えた「大正運河」（現在は埋立てられ千島公園の下になっています）の木津川の入口もこの渡しの南側にありました。上流にある木津川水門（防潮）は、常時開いているが、毎月 1 回程度開閉試験運転のため閉められます。